

小竹だより

練馬区立小竹小学校

校長 佐藤 正文



令和 5 年 冬 休 み 号

No. 6 1 2



2023 “卯年” ありがとうございました

校長 佐藤 正文



【菊の栽培 5年生】

■令和5年（2023年）を振り返り、保護者の皆様、地域の皆様、関係機関の皆様には、本校の教育活動に温かなご支援、ご協力を賜りましたことに改めまして心より感謝申し上げます。

また、学校評価アンケートにご回答いただきありがとうございました。皆様からのアンケート、そして、児童、教職員のアンケートをまとめた結果は、「学校評価まとめ」として、後日ご報告させていただきます。

■私の大好きな歌手、イルカさんの歌う「風にのせて」の歌詞は今でも心に残っています。“♪見知らぬ街のあの少年にとどけておくれ この言葉を…” “風にゆれる花を「きれいだね」とあの人は言った ぼくは 今まで何も気付かなかった 風にゆれてる花が君には見えますか 見ようとしなければ何も見えはしないのです 急ぎ足で通りすぎて行くな 君にも知ってほしいな 心のとびらをあけて”。歌の終わりは、語りかけるように“とっても悲しいことがあった

時、つらい時、だれでも、他の人からほほえみをもらうものです。そして、自分もほほえむことが出来る様になるのです。だから、今度は君にも、ほほえみをあげたい。♪”

2学期の私の大きなテーマは“思いやり”でした。人の「やさしさ」や「温かさ」に気が付かないこともありました。心からの声掛けや助言も、受け取る側が、その言葉のほんとうの「温かさ」「やさしさ」に気付いていなければ、受け入れられない残念な状況になることもあります。私は、人の「やさしさ」や「温かさ」、そして美しいものに感動できる素直な心を保ちたいと思います。「きれいだね」と感動できた時こそ心のとびらが開いた瞬間ではないでしょうか。書家の相田みつをさんの素敵な詩を紹介します。

“美しいものを美しいと思える

あなたの心がうつくしい “

1・2学期を通して、子供たちが創作した「あいうえお作文」は、現在197作品です。豊かな感受性に心が温くなるばかりです。

■冬休みになります。各ご家庭におかれましては、お子様の声に耳を傾け、何か心配なことがありましたら、学校にご相談ください。

■年末年始をおだやかに過ごしてください。
来年もよろしくお願い申し上げます。





1 月行事予定

- | | |
|-------------------------|------------------------|
| 9(火) 3学期始業式 給食始 | 18(木) たてわり班活動 |
| 10(水) ユニセフ募金 あいさつ運動始 | 22(月) クラブ活動 クラブ見学(3年生) |
| 11(木) ユニセフ募金 社会科見学(3年生) | 24(水) 集団下校訓練 |
| 12(金) ユニセフ募金 安全指導日 | 26(金) たてわり班活動 |
| あいさつ運動終 発育測定(5・6年生) | 29(月) 社会科見学(5年生) |
| 13(土) 学校公開日 | |
| 15(月) 発育測定(3・4年生) 委員会活動 | |
| 16(火) 発育測定(1・2年生) 避難訓練 | |
| 笑顔と学びの体験活動プロジェクト(5年生) | |



3学期始業式

日にち：1月9日(火)
下校：13時20分頃
持ち物：うわばき 防災頭巾
※その他の持ち物は、各学年の担任からお知らせします。

学校公開日のお知らせ

日時：1月13日(土)
B：2校時(9:25~10:10)
A：3校時(10:30~11:15)
詳細は、後日配布するお知らせをご覧ください。



校内書きぞめ展について

【保護者参観日】

- ①16日(火) ②17日(水)
③18日(木) ④19日(金)

1・2年生は硬筆、3~6年生は毛筆の作品を展示します。

展示場所は、各教室前廊下です。参観時間は15:30~16:45(最終入場16:30)



展覧会の振り返り

- 1年生** トーテムポールでは、目をつけるのを頑張りました。木工用ボンドやボンドタッチ、グルーガンを使ってつけることができました。また、飾りをたくさんつけたり、色々な画用紙を使ってカラフルにしたり、目立つようにしました。6年生と一緒に作品を見た時間は、6年生が詳しく紹介してくれて、とても楽しかったです。
- 2年生** 展覧会では、5年生とペアになって、作品鑑賞をしました。自分の作品の紹介をし、5年生に褒めてもらったので、とても嬉しかったです。色々な作品を見ることができて、楽しかったです。
- 3年生** 3年生にとって初めての展覧会でした。他の学年のいろいろな作品にふれ楽しむことができました。特に、高学年の家庭科や陶芸作品、ブラックライトに照らされた大きな絵などは、わくわくしました。3年後、次の展覧会は自分たちが最高学年。あんな6年生になりたいと思いました。
- 4年生** ペアの学年に説明するのは難しかったけれど、相手もよく聞いてくれたし、説明もしてくれましたので、作品の頑張った所を知ることができました。他の学年もかわいい作品やカッコいい作品があり、自分も高学年になったらこんな作品を作ることができると楽しみになりました。
- 5年生** 2年生とペアになって作品鑑賞をしました。「これはどうやって作ったの。」「私も作ってみたい。」と言われたので、とても嬉しかったです。友達の作品を鑑賞して、次はこの色を使ってみたい、こんな作品を作ってみたいと思いが広がりました。
- 6年生** 全体的に自分の魅力や、自分らしさを出すことを意識して作品を仕上げました。ペアの1年生と鑑賞をする時間では、1年生が私の作品の感想を言ってくれてとても嬉しかったし達成感を感じました。1年生が頑張ったことも教えてもらって、作ったときのことを共有できました。